

<本年度会長テーマ> 「“よいこと”の推進力になろう、幸せと平和を奏でる“AAA”」

例会日／毎週木曜日
会長／岡本 忠文

例会場／リーガロイヤルホテル広島
幹事／石丸 博昭

Vol.539

8月4日(木) 第809回

「夏の家族会」

連日の猛暑を吹き飛ばそうと、屋形船「赤丸」に乗船しての夕刻のひと時、川風に吹かれながらの夏の納涼家族会。約3時間の夜の遊覧行でした。

安佐クラブでは例年、夏の家族会はカープ観戦でしたが、今年は予約の“出足遅れ”が響き、カープ人気と相まってついに確保出来ませんでした。そこへ阪急交通社の桂会員が「屋形船で広島の川をぐるりと回る、ってのは如何でしょう?」、その提案に会長、幹事、親睦委員会一致して「それは良い!!」と急きよの実施になりました。

急な決定にも関わらずと言いますか、なんと全会員出席+家族で定員の36名をオーバーすることになりました。やむなくオーバー分については若手会員が「乗船断念」、陸からのお見送りになりました。

長老のO会員「わしや、船ダメなんネン」「ほら、揺れるじゃろ」「誰か代わってなあ」と言いつつ乗船、出発進行!

船は広島港を出て西向きに舵を取り三菱重工江波工場のクレーンや明かりを見ながら、本川に入り、ゆっくりと上流に向かいます。川に入ると波は收まり、刺し盛、てんぶら…、次から次と出る料理とビールで良い気分!両岸からはこの屋形船を珍しそうに見る人、こちらから手を振ると、返してくれました。広島は川の街であり橋の街、橋げたの下をゆっくりと潜っていきます。しばらく行くと平和公園、そして正面にT字橋、相生橋が見えてきました。ここをUターンして元安川に入ると左手に原爆ドームが淡い光に浮かんで見えます。

船内には扇風機があるものの、日中の暑さの名残り、それに広島特有の風でやはり「暑い、暑い」ということで灰皿の置いてある舳先に、タバコ吸いだけでなく移動、移動…、ここの川風は心地よい。いつのまにか酔いも回って歌も出るなど大盛り上がり!!

「予定には3時間と書いてあるが、2時間くらいにして一な」と云っていましたが、途中で降りるわけにもいかず、あのO会員も「完走」ならぬ「完乗船」されました。

今夏の家族会には米山奨学生のグエン リン ティ ゴックさんも参加、酔っ払いおじさんの“強い要請”を受けて母国の歌も披露してくれました。有難う!

この屋形船は広島市内で居酒屋チェーンを赤丸が今年4月に購入、川の街広島の観光遊覧用にと運行を始めたばかりです。田中社長はじめスタッフの皆さん、ありがとう!!







2016年8月4日(木) 第809回

屋形船（赤丸）

会長時間

本日は、夏の家族例会です。最近は2年続けてカープ観戦を楽しんで参りましたが

年々、盛り上がり方もエスカレーションして参りました、カープ対してパワーのある会員を持ってしても、席の確保ができない異常な事態となって参りました。

従いまして、今年度はカープ観戦を断念し、全く別の趣向で楽しんで頂く事に致しました。

それが、この「屋形船」赤丸です、本年4月20日が初出航と聞いております。

ご手配頂きました、大下親睦委員長を始め、親睦委員の皆様、特に阪急交通社の桂会員には特段のお骨折り頂き感謝致しております。

この屋形船の原型は、実は奈良時代までさかのぼります。

この頃は大きな船を河川に浮かべ、その上で歌ったり踊ったりしていたそうです。

そして平安時代になると、屋形船は貴族の遊びとして盛んになります。

そして江戸時代、天下泰平の時代が屋形船の最盛期になります。

この時代に入ると、豪商や力をつけた大名などが船を持つようになります。

そしてその船で遊覧を楽しんだそうです。

この時代、大阪や京都にも屋形船はあったものと思われますが、隅田川や荒川など水上の交通が最も発達していたのが江戸であったため、江戸の経済や文化が発展するにつれて屋形船の文化も広がっていきましたが、この江戸バブルが崩壊し、僕約令などが出来たことから、豪華な屋形船は衰退の一途をたどることになります。そして質素な屋形船が作られるようになると、船宿や料亭が屋形船を所有するようになります。豪商や有力大名が豪華さを競う時代から、一般庶民が粋な遊びとして屋形船を楽しむ時代へと変わっていったということです。

そしてこの一般庶民が楽しんだ屋形船のスタイルが、現代の屋形船のスタイルの元になっています。こうして私共がこの情緒ある屋形船で“海、川”側から8月6日前に、広島市内を眺める事ができる幸せを感じて頂き、フランスのセーヌ川とは趣が違うかもしれません、想定するに新鮮なヴィジュアルシーンの連続だと思いますので、是非ロータリーファミリーで存分に楽しんで頂き親睦を深めて下さい。

本日は皆様ありがとうございました。

本日のプログラム

「夏の家族会」 屋形船（赤丸）



8月18日(木) 第810回



「カープ優勝へ。勝負を分けた、
指揮官の腹・ベテランの背中」

RCCアナウンサー

坂上 俊次 様

～プロフィール～

坂上 俊次（さかうえ しゅんじ） RCCアナウンサー

1975.12.21生まれ

1999年RCC入社

2001年からカープ戦を実況。これまで、前田智徳、野村謙二郎、宮本慎也
新井貴浩、福留孝介と5度の2000安打の瞬間を実況。

著書：「カープ魂33の人生訓」「優勝請負人」(2015 広島本大賞受賞)

「惚れる力 カープ苑田スカウトの仕事術」

番組：ラジオ「ココだけスポーツ&ニュース」

テレビ「Eタウンスポーツ」



2016年8月18日(木) 第810回

3階「安芸の間」

会長時間

8月4日屋形船初体験の夏の家族例会お疲れ様でした。特に大下親睦委員長を始め、親睦委員の皆様、特に阪急交通社の桂会員には特段のお骨折り頂き感謝致しております。

さて、8月は「会員増強・新クラブ結成推進月間」です。RI会長ジョン・ジャーム氏は「ロータリーファミリーの一員であることは、人類のために皆で力を合わせて偉大なことを成し遂げるチームの一員であるという感謝の気持の大切さをより多くの方面に理解して頂くことです。だからこそ、地域社会を大切にし、世界をより良い場所にしたいと感じているロータリアン候補者は必ずいます。新会員を見つけることは、知人を次の例会に誘うことからがスタートです」と言っています。

本日、この会員増強月間に新会員をお迎えできますことは、この上なく幸甚に思っております。この後新入会員 田久保 晋三さんの入会式を執り行わせて頂きます。彼の入会により広島安佐ロータリークラブの会員数も25名となります。ターゲット数としております30名に少し近づいて参りました。先程申し上げた様に新会員を見つけることは、知人を例会に誘うことからが始まりです。会員の皆様、今こそ好機だと思います。広島安佐ロータリークラブの力を結集し会員増強の積極的アプローチをして参りましょう。

尚、本日の卓話ですがRCCアナウンサー 坂上（さかうえ）俊次様です。リオオリンピックの日本勢も好調ですが、更に好調で昨日も勝利し、優勝に向け“神ってる”カープについて、我々の知らない側面を語って頂けると思っております。宜しくお願ひ致します。

本日のプログラム

「カープ優勝へ。勝負を分けた、指揮官の腹・ベテランの背中」

RCCアナウンサー
坂上 俊次 様

幹事報告

1. BOX配布物

- ・ロータリーの友・ガバナー月信を配布。
- ・地区大会の本登録のご案内を配布。
- 10月30日(日) 9:00～登録受付。(国際会議場)
- ・ホームページ開設のお知らせを配布。
- ・ロータリー財団確定申告領収証を配布。

2. 例会変更

- ・広島東南RC 「新会員歓迎例会・懇親会」
8月29日(月)18:30～(ANAホテル広島)

3. 休会のお知らせ

- ・8月26日(金) 広島南RC
- ・8月29日(月) 広島廿日市RC

☆ ニコニコ箱

¥21,000 累計¥95,000

☆ 三宅 恭次 様

本日の卓話、坂上アナウンサー話を楽しみにしております。精力的に取材しておられるとのこと、裏話を中心に聞かせて下さい。

会員記念日(8月)

☆誕生日おめでとうございます。

- ・道垣内 文夫会員 (S38.8.29)

☆入会月おめでとうございます。

- ・道垣内 文夫会員 (2011年8月4日 ご入会)
- ・河井 宏雄会員 (2013年8月8日 ご入会)
- ・松岡 與吉会員 (2007年8月2日 ご入会)

皆様今後共よろしくお願いします。



田久保晋三会員
入会式



8月25日(木) 第811回



「出版業界の現状と
読書実態について」
紀伊國屋書店
広島店 店長
長谷川 紀雄様

プロフィール：

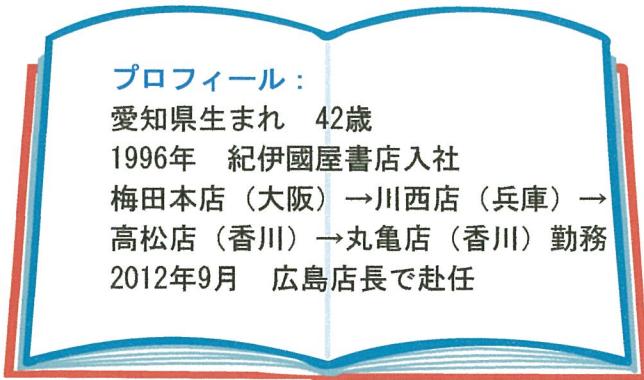
愛知県生まれ 42歳

1996年 紀伊國屋書店入社

梅田本店（大阪）→川西店（兵庫）→

高松店（香川）→丸亀店（香川）勤務

2012年9月 広島店長で赴任



出版物販売額はこの20年で1兆円減っている。その一方で、小学生の読書量は増加しているとの調査結果もある。読書離れは大学生以上の大人に起こっていると思われ、とりわけその原因是スマートホンの普及が挙げられると思う。時間もお金もスマートホンに流れているのではないか。小学生の読書推進が達成された現在、大人になった自分がどんな読書をすることになるのか、子供たちにモデルを提示するためにも、大人の皆さんに読書をお願いしたい。子どもの読書は「楽しいから読む」というレベルなのでどうしてもフィクションに偏りがちだが、それだけでは収まらない、もっと広い世界があることを、読書を通じて子供たちに知らしめたい。書店員の立場からだけではなく、子供の親世代のひとりとしてそう思う。



2016年8月25日(木) 第811回

32階「ダイヤモンドルーム」

会長時間

先週は会員増強月間に相応しく、新会員田久保さんの入会式を執り行うことができ、会員増強の良きスタートができたと思います。会員増強担当に限らず、皆様の努力宜しくお願ひ致します。

さて、本日は従前といつても10年以上前にはなリますが“となりのトトちゃん”“ユニセフ親善大使”こと「黒柳徹子」さん、にお会いし対談できた時のエピソードの一端をご紹介したいと思います。お会いできたのは、六本木のテレビ朝日アーク放送センターの一室でした。

そもそも、No Guaranteeで会えるとは当時誰にも信じて貰えず、確かに、プロダクションの壁は相当高いものでした。私のことですから、黒柳徹子さんに関わるあらゆるルートを駆使して何とかコンタクトを取りたいとチャレンジ致しましたが、入れ替わり立ち替わり出てくる様々なマネージャの存在に悉く潰されてしまいました。

私としては、徹子さんの生き様に兎に角触れ話を聴くことで“次世代の子供達へのメッセージ”を頂きたい一心でチャレンジを続けました。あらゆるルートも全て潰され、残るは直接所属事務所にアプローチするしかないと思い、吉田事務所にアプローチ。流石に、担当マネージャから駄目出し。広報担当も呆れ、投げだそうとしておりました。しかし諦めず、電話すること3~4回。忘れもしませんが、12月23日広報室打ち上げの日、これで駄目だったら流石に諦めようと思い電話すると、たまさか本人が事務所に在席。あまりにもしつこいとマネージャは思ったのでしょうか。本人に代わりますからお話し下さいと。きっと即断されると思ったのでしょうか、豈図らんや、即OKの承諾。クリスマス前の奇跡が起きましたが後はマネージャと打合せを言われました。その後は大変でした。マネージャ曰く来年のスケジュールで空てる日は年明けの1月15日だけだと言われ、もう打ち上げそっちのけで、東京対応をしたのを鮮明に思い出します。

事ほど左様に一つの志と信念を持ち続ければ、必ずや想いは通じるものと思っています。
是非皆様“会員増強”的志を持ち続けて下さい。

本日はこれから紀伊國屋書店 広島店店長 長谷川紀夫様の卓話を頂戴することになっております。出版業界の裏話や最近の紙媒体の今後のあり方等興味深いお話を聞けると思いますので宜しくお願ひ致します。

幹事報告

1. BOX配布物

- ・8月分定例理事会議事録を配布。
- ・職場訪問例会のご案内を配布。ご出欠の回答は、回覧にてお願ひ致します。

9月15日（木）12：30～（カルビー広島工場）

2. 例会変更

- ・広島陵北RC 「夜間例会並びにナイター観戦」
とき：9月7日（水）17：45～ *同日変更
ところ：マツダスタジアム広島
- ・広島西南RC 「創立30周年記念式典・祝賀会」
とき：9月9日（金）17：00～
※9/13（火）変更
ところ：ANAクラウンプラザホテル3F
- ・広島陵北RC 「創立26周年記念夜間例会」
とき：9月14日（水）18：30～ *同日変更
ところ：リーガロイヤルホテル広島

3. 休会のお知らせ

- ・9月12日（月） 広島東南RC

本日のプログラム

「出版業界の現状と読書実態について」

紀伊國屋書店 広島店
店長 長谷川 紀雄 様



☆ ニコニコ箱

¥8,000 累計¥103,000

☆ 岡本 忠文 様

お客様ようこそいらっしゃいました。本日の卓話、紀伊國屋書店広島店 店長 長谷川紀雄様、出版会の隠されたエピソード等、ご期待しております。

☆ 八條 範彦 様

お客様ようこそ。長谷川様、卓話宜しくお願ひ致します。

☆ 石丸 博昭 様

本日は32F、晴天の景色の中での例会です。メイキャップにお越し頂きましたお客様、本日卓話をいただきます紀伊國屋書店長谷川様、ありがとうございます。クラブに活気を頂き感謝です。

☆ 奥芝 隆 様

長谷川さん、お忙しい中、ありがとうございます。卓話を楽しみにしております。

☆ 三宅 恭次 様

長谷川店長の卓話、楽しみにしています。店長には、私が関わっている団体の文芸誌の店頭取り扱いで、大変ご便宜をはかって頂きました。重ねてお礼申し上げます。

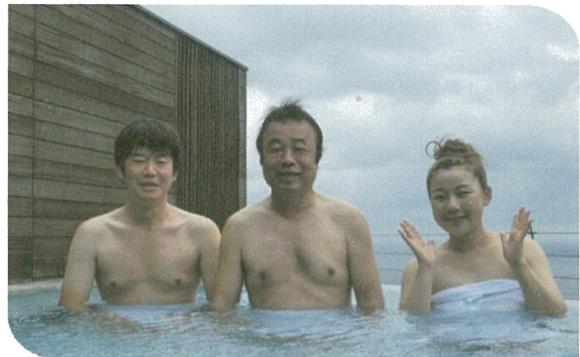
☆ 浮田 収 様 ¥3,000

社葬、皆様のお陰様にて、不行届ございましたが、無事終える事が出来ました。
感謝申し上げます。





新会員紹介 コーナー



広島ホームテレビ『あっぱれ！熟年ファイターズ』にて
渡辺弘基さんと松本裕見子さんと露天風呂での口ヶ。
体張って広島のみなさんに、お得な豪華な旅をお届けしています。

氏名	桂 秀夫	生年月日	1967年5月27日
職業・役職	旅行会社・支店長		
趣味	サッカー観戦（サンフレッチェホームゲームは必ず行きます。）、 ジムで体を鍛える、マラソン（年に数回）		
生い立ち	大阪生まれの大坂育ちですが、広島は転勤で2度目。 社会人生活の半分以上は広島で過ごしています。		
入会前にロータリークラブのことを知っていましたか	全く知らない環境で生活しておりました。すみません。		
入会の動機・きっかけ	株むさし浮田社長よりお声をかけていただきました。 仕事や生活の幅が広がるきっかけになるかもと。		
入会を知った家族の反応	大丈夫!?似合わない等々。大変心配そうに見られました。		
入会当初の安佐クラブの印象	アットホームな雰囲気があり、みんなの顔と名前がすぐに覚えることができました。		
現在の安佐クラブの印象	入会当初と変わらない印象ですが、顔と名前だけでなく性格・人柄までにすぐに確認することができました。		
自分の中でのロータリーの位置づけ	若手なので何事にも率先して参加・行動しなければと考えます。		
ロータリークラブで積極的に取り組みたい活動	清掃活動、職業卓話を通じて地域の方々と、さらに交流が図れれば幸いです。		
ロータリー活動への提言	毎年決まった既存の活動もいいのですが、もっと各自の職業を活かした新たな活動ができないか考えたい。		